

## モーニングスター・サステイナリティクスとモーニングスター・インデックスが 連携し、モーニングスターが提供する ESG 商品・サービスを強化

モーニングスターの商品の中で最も急成長している2つの分野が一体となり、  
ESG のデータ、指数、レーティング、リサーチの拡大を加速させます

### 2023年6月13日、シカゴ発

2023年6月13日 シカゴ発

独立系投資調査会社であるモーニングスター (**Morningstar, Inc.**、Nasdaq: MORN) は、本日、モーニングスター・インデックス (**Morningstar Indexes**) のプレジデントであるロン・バンディのもと、モーニングスター・サステイナリティクス (**Morningstar Sustainalytics**) とモーニングスター・インデックスが提供する商品分野を統合することを発表しました。これにより、モーニングスターは ESG 市場におけるリーダーとしての地位を強化し、進化する投資家の皆様のニーズにより包括的に応えることができるようになります。

モーニングスターは、世界にまたがる多様な資産クラスを対象として、従来市場と ESG 市場の一連のデータおよび指数、ESG レーティングとリサーチを提供しています。新体制下では、モーニングスター・インデックスが提供している最先端の指数事業能力と、高い評価を得ているモーニングスター・サステイナリティクスの ESG のデータ、レーティング、リサーチがより強固に結合されることとなります。その結果、今後は一つの組織のもとで、より包括的な ESG および広範なインデックス・ソリューションが皆様に提供されることとなります。

モーニングスターのクナル・カプア最高経営責任者 (CEO) は、次のように述べています。

「モーニングスターが独立した立場で提供するデータやリサーチは、我々の商品に革新をもたらします。モーニングスター・インデックスとモーニングスター・サステイナリティクスは、我々の有する IP (知的財産) を投資家の皆様のためにご提供している最も代表的な事例のうちの2つとなります。投資家の皆様は、ポートフォリオにおける ESG リスクやサステナブルなインパクトを、より深いレベルまで考慮すること求めています。我々が指数でできることと ESG のリサーチやソリューションをさらに強く融合することで、そのような皆様のニーズに応えることができるでしょう。」

このたびの連携は、2020年に ESG のリサーチとレーティング業界をけん引するサステイナリティクスを完全買収して以来、モーニングスターが行ってきた ESG ビジネスへの投資を基盤として築かれたものです。モーニングスター・サステイナリティクスとモーニングスター・インデックスは、2022年にそれぞれ 30.5%、35.5%の売上高の成長率を達成し、モーニングスターの中で最も急速に成長している商品分野に属しています。

サステナビリティクスを買収して以来、モーニングスターは、ESG のデータ、レーティング、指数を以下のように成長させてきました。

- ▶ 新たな気候変動分析と個別企業の「低炭素移行レーティング（**Low Carbon Transition Ratings**）」の導入
- ▶ 「EU タクソノミー」の枠組みに基づく企業の環境的に持続可能な活動に関する知見を提供する「**EU タクソノミー・ソリューション**」や、EU の規制要件を満たしながら、気候変動リスクの軽減に関する投資家個人の見解を反映した投資が可能になる「**モーニングスターEU 気候指数**」など、多くの規制およびコンプライアンス・ソリューションの提供を開始
- ▶ 「カントリーリスク・レーティング」を組み込むことで、「**モーニングスター・サステナビリティ・レーティング**」付与の対象となる**ファンド数を拡大**
- ▶ ファンドを対象とする「モーニングスター・サステナビリティ・レーティング」、資産運用会社の「ESG コミットメントレベル」とともに、企業を対象とする「**ESG リスク・レーティング・アセスメント**」を導入し、**Morningstar.com** などのモーニングスターの主要なプラットフォームに ESG のデータと分析を追加
- ▶ 従来の分析と ESG 分析を同時に活用することで、あらゆるタイプの投資家の皆様が、サステナブル投資アプローチの世界をナビゲートできるよう、「**インベストابل・ワールド**」プラットフォームを創設

指数業界の先駆者であるバンディは、2019年にモーニングスターに入社し、過去4年間、モーニングスター・インデックスの加速度的な成長をけん引してきました。モーニングスター・インデックスは、Burton-Taylor International Consulting によって、過去2年間に最も急成長した世界的な指数プロバイダーに選ばれました。2023年3月31日時点で、モーニングスター・インデックスが提供する指数に連動する資産は1,678億ドルに上ります。モーニングスター・インデックスは、近年、事業地域を北米だけでなく欧州やアジアへと世界中に広げています。欧州を拠点とする Moorgate Benchmarks が2021年にモーニングスター・インデックスに加わりました。また、世界最大のアセットオーナーである年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）によってジェンダー・ダイバーシティ指数が採用され、さらに約37億ドルの資産が配分されたことでも分かるように、モーニングスター・インデックスは ESG への取り組みも強化しています。

「このたびの連携は、投資家の皆様にとっても、モーニングスターにとっても有益なものであると確信しています」とバンディは述べています。「モーニングスター・インデックスとモーニングスター・サステナビリティクスは、同じような市場で事業を展開し、同じような顧客層にサービスを提供しており、近年、我々の協働は大きく発展しています。これまでは、別々のチームとして、様々な ESG 商品やサービスを提供するために協力することで成功を収めてきました。また、市場開拓のための戦略でも連携してきました。一つに統合されたチームとして、我々は投資家の皆様により一体的な一連の ESG 商品とサービスを、より迅速かつより焦点を絞って提供して参ります」

今後数ヶ月間、バンディは一つに統合されたチームを統率し、モーニングスター・サステナビリティクスとモーニングスター・インデックスのビジネスを緊密に連携させ、適切な事業分野を統合するための事業計画を策定する任務を遂行します。モーニングスターは、この2つの商品分野の成果の可視性を高め、引き続き投資家の皆様に提供することに努めて参ります。

###

## モーニングスター・サステナリティクスについて

モーニングスター・サステナリティクスは、ESG データ、リサーチ、レーティングで業界を代表する企業として、世界中の投資家の皆様の責任投資戦略の策定と実行をサポートしています。同社は 30 年以上にわたり、世界の投資家の皆様の変わりゆくニーズに応えるため、高品質かつ革新的なソリューションの開発において、業界の先駆者であり続けています。現在、モーニングスター・サステナリティクスは、ESG 情報や評価を投資プロセスに組み込んでいる世界有数の数百の資産運用会社や年金基金と連携しています。また、数百の企業やその金融仲介業者と連携し、政策、実務、資本プロジェクトにおいて重要なサステナビリティ要素を考慮できるよう支援しています。モーニングスター・サステナリティクスは、40 以上の産業グループにまたがる様々な分野の専門知識を持つアナリストを世界中に擁しています。詳細については、[www.sustainalytics.com](http://www.sustainalytics.com) をご覧ください。

## モーニングスター・インデックスについて

モーニングスター・インデックスは、進化し続ける投資家の皆様のニーズに対応し、最先端の商品やサービスで投資家の皆様の支援するために設立されました。Burton-Taylor International Consulting によれば、モーニングスター・インデックスは過去 2 年間で最も急速な成長を遂げた世界的な指数プロバイダーです。モーニングスター・インデックスは、透明性が確保され、投資家に焦点を当てたデータとリサーチの提供でリーダー的存在であるモーニングスターの有する豊富な経験を活かし、主要な資産クラス、スタイル、投資戦略の選択の幅を広げ、個人投資家、機関投資家、ウェルスマネジャー、アドバイザーの皆様が、それぞれの目的に合う投資機会を見いだせるよう支援する独自の手段を備えています。伝統的なベンチマークによるリスクとリターンの評価から、投資家が ESG 目標を効果的に投資プロセスに組み込むための支援まで、我々の指数ソリューションは、投資家の皆様と同じくらい多様な投資環境に対応しています。我々は、投資家の皆様が明日の目標をより容易に達成できるよう、複雑性が増す皆様が今抱えている疑問を解決するお手伝いをします。詳しくは [indexes.morningstar.com](http://indexes.morningstar.com) をご覧ください。

## Morningstar, Inc.について

Morningstar Inc.は独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアに拠点を展開しています。Morningstar Inc.は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、運用会社、アセットオーナー、退職プランのプロバイダやスポンサー、および債券市場やプライベートキャピタル市場の機関投資家の皆様に、多様な商品やサービスを提供しています。Morningstar Inc.は、運用商品、上場株式、および、プライベートキャピタル市場や債券市場のデータ、世界の市場のリアルタイムデータなど、投資のための幅広いデータやリサーチを提供しています。さらに、投資助言を行う子会社を通じて運用サービスを提供しており、その運用資産残高は 2023 年 3 月 31 日時点で約 2,490 億ドルに上ります。Morningstar Inc.は、32 カ国に所在する完全子会社、あるいは過半数の株式を保有する子会社を通じて事業を展開しています。さらなる情報は [www.morningstar.com/company](http://www.morningstar.com/company) をご覧ください。また、ツイッターのアカウントは@MorningstarInc です。

## 「将来の見通しに関する記述」に関する注意事項

本プレスリリースには、米国の「1995年私的証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）」において使われている用語「将来の見通しに関する記述」が含まれています。これらの記述は、将来の事象または将来の業績に関する当社の現時点における予想に基づくものです。「将来の見通しに関する記述」は本質的に、程度の差はあるもの、不確実である事柄に対処するものであり、同記述には多くの場合、「ありうる（may）」、「可能性がある（could）」、「予想している（expect）」、「意図している（intend）」、「計画している（Plan）」、「追及している（seek）」、「期待している（anticipate）」、「確信している（believe）」、「推測している（estimate）」、「予測している（predict）」、「潜在的な（potential）」、「継続する（continue）」、という文言が含まれています。

これらの記述には、既知及び未知のリスク及び不確実性が含まれており、当社が議論している事象が発生しない、あるいは当社が期待する事象と大きく異なる可能性があります。中でも、今回の経営陣の交代により期待されたシナジー効果が得られない可能性、組織改編により経営陣が他の戦略的施策に集中できない可能性、一時的な費用の発生が業績に影響を与える可能性があります。

これらのリスクおよび不確実性のより詳細な説明は、当社の最新の年次報告書（Form 10-K）を含む、米証券取引委員会（SEC）に提出した書類に記載されています。これらのリスクや不確実性が顕在化した場合、当社の実際の将来における業績やその他の将来における事象は、当社の期待するものと大きく異なる可能性があります。当社は、新たな情報または将来の事象により、将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。

© 2023 Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

**メディアのお問い合わせ先：**

Stephanie Lerdall, +1 312-244-8981 or [newsroom@morningstar.com](mailto:newsroom@morningstar.com)

Tim Benedict, +1 203 339-1912 or [tim.benedict@morningstar.com](mailto:tim.benedict@morningstar.com)